

普及現地情報  
令和6年2月13日  
一関農業改良普及センター  
記述者 及川 美佳

## 個別の相談に応えよう、野菜施肥相談会を初開催！

□一関地域では、適正施肥の理解促進のため、これまで品目別の施肥指導会を開催してきましたが、施肥指導の効率化、指導力向上をねらいに、初めて地域別に開催しました。

J A各野菜部会員を対象に、1月29日～31日の3日間、3会場で個別相談方式により行ったところ、トマト、ピーマン、きゅうりの生産者100名が参加し、J A営農指導員4名と普及員3名で相談に応じました。

これまでの集合指導後の個別相談では、時間が不十分でしたが、今回は土壌診断処方箋と過去5か年の診断結果のデータ、圃場の状態を直接聞きながら、相談対応することで、細やかなアドバイスを行うことが出来ました。

参加者からは、「この数値はどう見たらいいか」、「この圃場にどんな肥料をどのくらい入れたらよいか」等の質問のほか、「じっくり相談できて良かった」との声が多く、好評でした。

普及センターでは、今後もJ Aと共に適正施肥の取り組みを継続・拡大していくこととしています。



施肥相談会の開始前  
(手前が相談ブース)



個別施肥相談の様子(奥)